

戦国乙女

The girl of
heartening
and cute
and strong lovely
teens



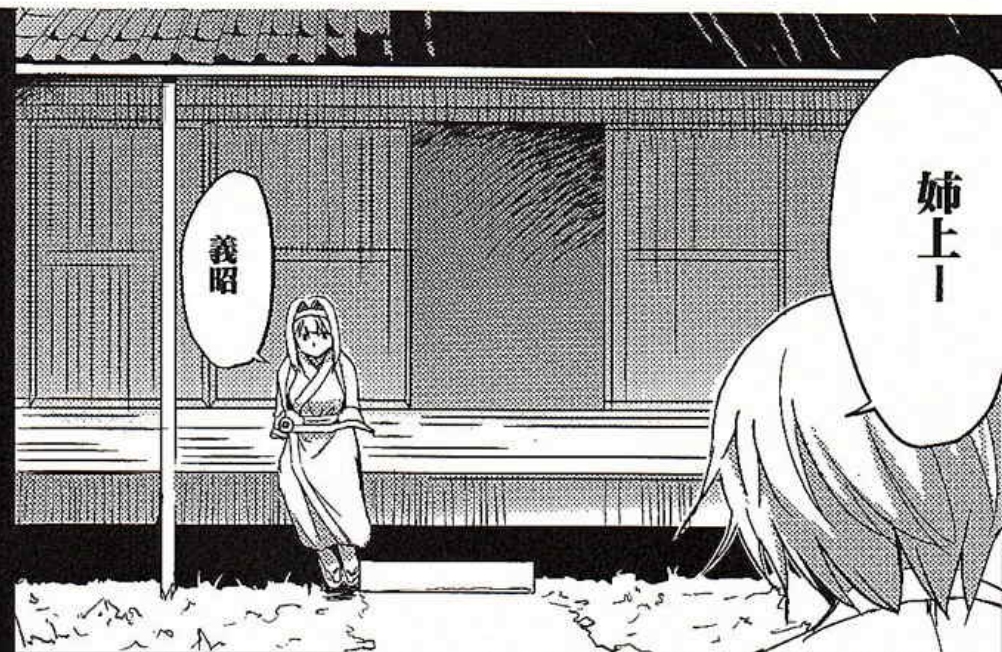
エソラノート

the immoral Flavor

2014/08/esoranote presents
featuring sengokuotome

for adult only





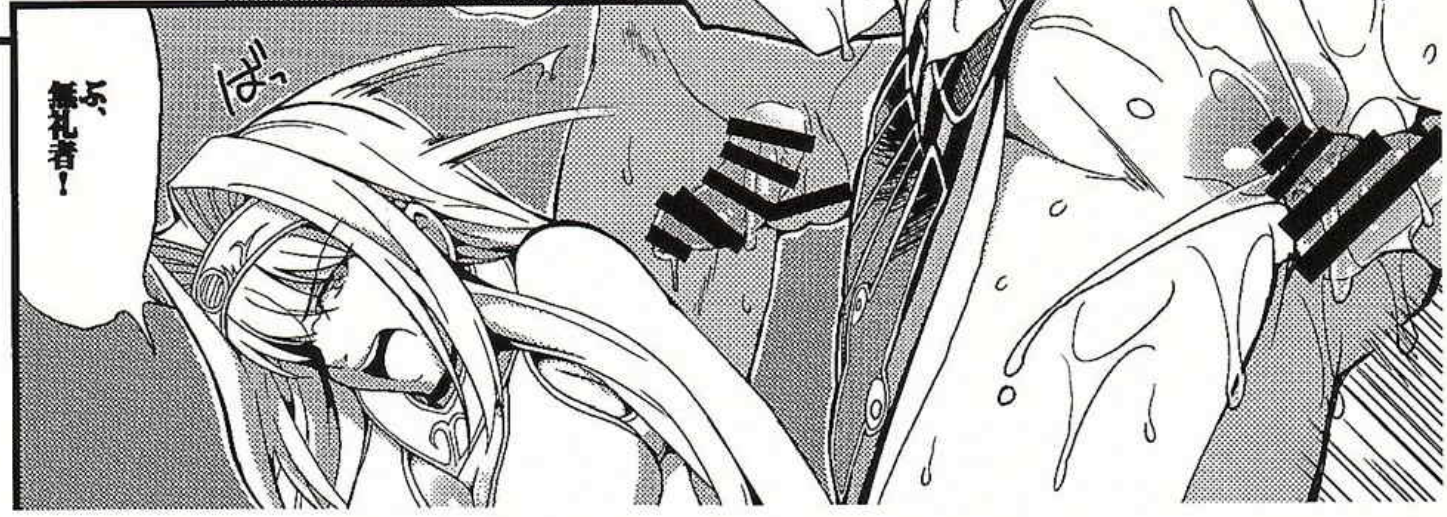


あーあー



あれ？
私は今さっき着替した…
ん？
ミツビチか…

ヨシテル様あ
わたつうしいつ！
あつあつあつ



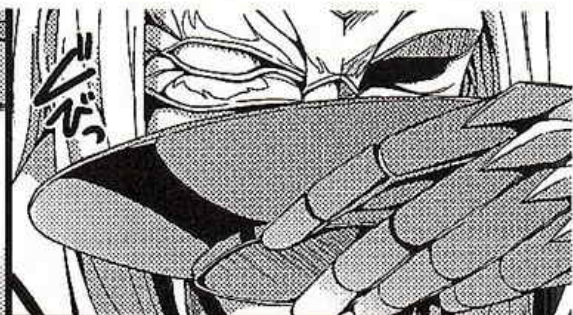
ふ
無礼者！



所詮は乙女
一皮向けば
脆いものよな

そうか私は
戦の後に捕まって…

松永!



あ
あ
あ



身体だけでなく
精神も
はたけさせてしまふ

すまぬミツヒデ
武人として
乙女として
辱めを
受けさせてしまった

その代償として
この命に代えても

剣聖と誉れ高い
お前の心根



一矢
報いてみせる!

アキコ

姉上：おちんちんが腫れて
取まらないんだ
いつもみたいにやめて治してよ

松…なが…

義昭…？
はだか…へ？

松永は…

そうだ私は義昭と
穏やかな日常を…
いやいやいや
つてなめる？

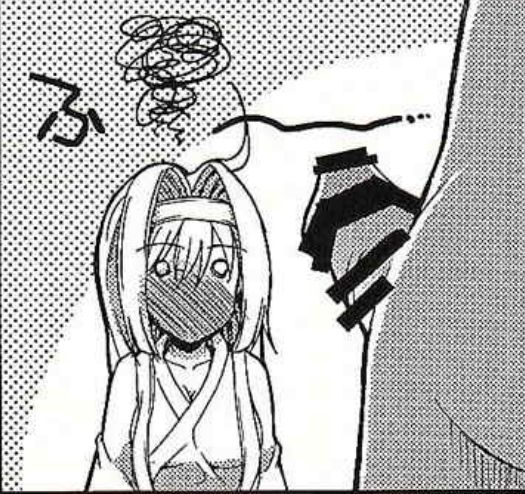
とりあえず
この状況を取めないと

ぼ、馬鹿者！
男子たるもの
いつまでも私に頼るでない

だってだって
姉上のせいだよ！

ははは

おちんちん





もう甘えるのや
これが最後だよのなアキ
アキ

しょう
しょうがなら



あ...



うわ、自分でチンポに
しゃべりつけてきやがった

はっ

くわー
あの涼しい特軍様が
チンポをしゃぶっているとか
たまんねー

じゃあ俺はマンロの確認を
おぼっ
きい纏っている

我慢できねえ
俺のも握ってきいおっ

あつ
あつ
あつ



ぐわんぐわん出るー

おら！
きちんと口で受け止める！
おっ！



こっちは…ぐわん！
普段から棒をニギニギしてっから
手コキがうめーのなんのっ

やべー、
不慣れな將軍様の口内奉仕！
たまんねー！
もっすぐに出るわ俺



うわ！
顔が上気しちゃって
もう牝の顔って感じたな

お前ら早すぎー

けっ！
この目のために溜めてたんだぜ
すぐにピンピンよ

は！

は…

いやいや、
高貴なお方を犯るって
すっげー興奮するぜ！

本人はまだ夢の中で
幸せ気分なんだろう

はッ♡

はッ♡

びしょびしょ

私は
おかしい事を
しているのではないか？

実の弟の
お、おちんちんを
舐めるなど

でもこれで…

さあ義昭
もう腫れも
ひいたであらう

しかし男性のアレとは
酷く苦いっ…!!

まじ…
義昭！何を！

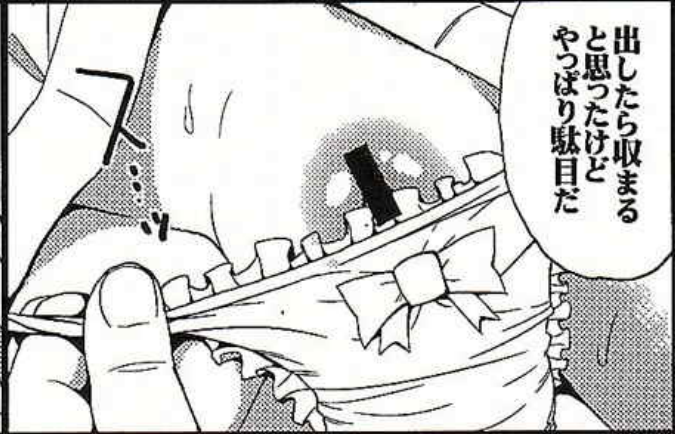
駄目だよ！
姉上があんな事
するから
もう我慢
出来ないよ！

そんなつそれはお前が
辛いと言うから…

だって姉上に
おちんちんを舐めてもらい
たかったんだもん



だ、駄目だ！
我らは兄弟なのだぞ
子を生すなど…



出したら取まる
と思っただけど
やっぱり駄目だ



(なう下が濡れて)きゅーん



僕は姉上に
僕の子種を受け止めて
もらいたいんだもん



僕は姉上の事が
好きで好きでたまらないんだよ

姉上は僕のこと嫌い？

嬉しいよ
姉上

見える？
僕のおちんちんを
姉上のおまんこに入れるよ

あ、あ、あ
駄目だ
義昭…私は、私は

姉上
先っぽしか入って無いけど痛い？

だ、大丈夫だ痛みは
鈍くあるだけで…

それよりも
心の高揚感が
勝ってしまったている

受け入れてくれるのが
分かるよ姉上 好き

姉上のおまんこの中
すこいぬるぬるしてあったかい

好きと言われるだけで
禁忌を犯している
はずなのに
充実感が広がっていく

そうか私は女なのだな

先の方だけ出し入れするね

義昭

女として義昭と
子供を作りたがっている
將軍失格だな

好き…だ

私もお前の事が





へんげん

おん
おん
おん
おん
おん

順番だよ順番

おん
おん
おん
おん
おん

やへー
先のうちだけども
キエウキエウ吸い付いてへんげん

びい

せう

おん
おん
おん

おん
おん
おん

おん

おん

おん

おん
おん
おん

な...な...
な、何を...
いや、何を...
おぼえてる...

許すまじ！

おいおい將軍様よ
まだ死つちよしか
入ってないんだぜ

随分と
感じてらっしゃる
じゃねーか

私は義昭と夜伽を...
でも今
義昭のではないおちんちんが
私の中につ...?

くくく
あまり私を
楽しませるな
ヨシテル

松永！
そうかこれは
すべて貴様の妖術か！

よもやと思うたが

許すまじ！

許すまじ！

許すまじ！

松永あ！

まさか実弟に恋焦らして
いたとはのう

真におごりまじき世



へへっ
マンコの
奥まで到着！

おい！
大將が！
お話中だぜ！

に逃げ…
なげれば…

良い
好きにせい

へへすみません
こいつのマンコ
チンコにびつたり
絡み付いてきやがるんでき

みち…

みち…

おいおい
ヨシテルちゃん
自分で動こうとして
くれているのかい？

それくらい
コツチでやるとよ

いんぽ



身体が火照る



この身体を弄っているのは義昭ではないと



何故？



嫌悪感より先に
快楽が子宮に響く

このまま
快楽に身を濡れさせたい



はつヨシテルちゃん
随分ト口顔になつてら

ふんふん



くわっ
くわっ
くわっ

ふんふん
ふんふん
ふんふん

ズッ
ズッ
ズッ



そりゃあこんだけ
濡らしてりやあな

おいお前そのまゝ
変われよ

ズッ
ズッ

ズッ
ズッ



膣内は止め
止めろ！
痴れ者！



待って

もう少しでヨシテルちゃんの
膣内に特濃精子
ぶちまけつからよ

よし出る出る！
ヨシテルちゃんの
將軍マンコに
膣内出し！

じゅわっ
じゅわっ
じゅわっ

じゅわっ

じゅわっ
じゅわっ
じゅわっ

じゅわっ
じゅわっ
じゅわっ



熱い液が
膣内に入ってくる！

はっ
ぽっ
はっ
ぽっ
はっ
ぽっ

おめー次にやる奴の事
考えろよ



ははっ
痴れ者チンコ
將軍マンコに
一番槍つかか？

腹部が熱い
身体に力が入らない

おわ、膣出してイクとか
淫乱にも程があるわ

あれっ、ヨシアルちゃん
膣内に出されて
イツちやっった？



このままでいいだろ
早よ挿せ

よし次
変われ変われ！

待つてまだ
さっきの余韻が残つて…

馬鹿野郎！
ヨシテルちゃんの柔肌
抱きてえの
お前えだけじゃねえぞ！

嫌！
まだ駄目！

ほいほい將軍様
次のチンポですよー



またすぐに果てちゃ…

柔らけえ

こりやあたまんねー
まきに名器だわ



さすが將軍様だな
名器を持つて民に和を為す
だっけか？

將軍の素質つて
そういうことか

おっほい
がるんがるんだあ

もう我慢できねえ
手え貸せ

ドッ
ドッ

ドッ
ドッ

ドッ
ドッ
ドッ



駄目だ…
もう唾ちて…

ドッ
ドッ
ドッ

ドッ
ドッ

ドッ
ドッ



ドッ
ドッ
ドッ

ドッ
ドッ

ドッ
ドッ

ドッ
ドッ
ドッ



墮ちる

…墮ち



…墮

おっ おっ おっ おっ



良かったのう
ヨシテル

少なくともここにいる事は
ヌシを特等と認めたようだが



真
本望である事よの

